

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実績及び効果検証結果

計画書 No	補助・単独	交付対象事業の名称 (所管課(室))	事業の概要(目的)	未着手/実施中/完了	事業期間	実績額 (単位:円)				事業の実施状況	事業の成果	効果検証・課題など	
						補助対象事業費	財源内訳						
							国庫補助額	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金当額	その他特定財源(県補助金、寄附金、市債)				一般財源
1	単	あかし生活・地域経済応援キャンペーン事業 (産業政策課)	非接触型のキャッシュレス決済によるポイント還元事業などにより、コロナ禍における市民への生活支援及び地域経済の活性化を図る。	未着手		-	-	-	-				
2	単	新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金事業① (産業政策課)	営業時間短縮要請に応じた事業者に対して協力金を支給することにより、新型コロナウイルス感染症拡大防止を図る。 【R3.2.8~2.28】 【R3.3.1~3.7】	完了	R3.4.1 ~ R3.11.30	115,921,333	-	68,000,000	4,704,000	43,217,333	R3.4.1 兵庫県との委託契約を締結 R3.4.1~R3.4.30 支援金の申請受付(兵庫県が実施) R3.4.23~R3.9.24 支援金の支給(兵庫県が実施)	市内事業者への感染症拡大防止協力金の支給 1,298件、1,738,820円(内、市負担分115,921,333円)	新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく県の要請に応じて、営業時間の短縮に協力いただいた事業者に対し、協力金を県・市町が協調で支給することができた。
3	単	新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金事業② (産業政策課)	営業時間短縮要請に応じた事業者に対して協力金を支給することにより、新型コロナウイルス感染症拡大防止を図る。 【R3.4.1~4.21】 【R3.4.22~4.24】	完了	R3.6.9 ~ R4.2.28	68,093,933	-	40,000,000	2,757,000	25,336,933	R3.6.9 兵庫県との委託契約を締結 R3.5.25~R3.6.30 支援金の申請受付(兵庫県が実施) R3.6.25~R3.12.17 支援金の支給(兵庫県が実施)	市内事業者への感染症拡大防止協力金の支給 1,285件、1,021,409円(内、市負担分68,093,933円)	新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく県の要請に応じて、営業時間の短縮に協力いただいた事業者に対し、協力金を県・市町が協調で支給することができた。
4	単	GIGAスクールタブレット端末配備事業 (あかし教育研修センター)	小・中・養護学校における児童・生徒1人あたり1台の端末を整備し、授業など幅広い学習に活用する。	完了	R3.4.1 ~ R4.3.31	160,325,676	-	91,000,000	23,628,000	45,697,676	・R2.3.1~タブレット端末について貸借開始(60か月契約) ・R3.5.24 無線LAN環境構築追加委託契約(8/31完了) ・R4.2.1 無線LAN環境構築追加委託契約【新年度開始に向けての学級増対応分】(3/31完了) ・GIGAスクール構想に伴う通信経費の支払(毎月) ・無線LAN環境の保守に係る経費の支払(毎月)	・タブレット端末貸借数及び経費 26,100台 貸借料 126,077,424円/年 ・無線LAN等追加整備教室数及び経費 29教室 25,166,350円 ・GIGAスクール構想に伴う通信経費 3,806,302円 ・無線LAN環境の保守に係る経費 5,275,600円	児童生徒1人1台のタブレット端末を活用し、新型コロナウイルスに伴って登校ができない児童生徒に対し、オンラインでの対応を行った。 また、オンラインでの全校集会を行うなどの取り組みを行うことで、感染リスクの低減を図り、児童生徒が安心して学習できる環境を整えた。
5	単	GIGAスクールタブレット端末配備事業 (明石商業高等学校事務局)	高等学校における低所得者生徒への貸出端末を配備する。	完了	R3.6.17 ~ R4.3.31	8,868,431	-	2,000,000	634,000	6,234,431	【参考】関連する国庫補助事業】 公立学校情報機器整備費補助金 【タブレット】 R3.5.13 補助金交付申請 R3.6.1 補助金交付決定 R4.2.28 調達完了 R4.2.28 補助金実績報告 【モバイルルータ】 R3.7.7 補助金交付申請 R3.8.2 補助金交付決定 R3.9.28 調達完了 R3.10.20 補助金実績報告 【単独事業分】 R3.6.17 GIGAスクール関連事業着手 R4.3.31 GIGAスクール関連事業完了	【関連する国庫補助事業(うち単独費)】 ・タブレット129台調達 4,764,460円 ・モバイルルータ調達30台 16,800円 【単独事業分】 ・スクールアグリーメント 2,610,630円 ・インターネット回線修繕工事 20,680円 ・インターネット利用料 30,261円 ・校内ネットワーク再構築委託 828,300円 ・充電保管庫1台 597,300円	GIGAスクール構想(BYODによる授業)及びコロナ禍による休業を想定した家庭学習環境を整備することを基に、低所得者世帯への貸出用タブレット及びモバイルルータの調達並びにソフトウェアを導入した。 BYOD方式の導入については、令和4年度1年生について試験的に導入し、令和5年度以降段階的に導入学年を増やしていくところであり、引き続き効果の検証を行っていく必要がある。

計画書No	補助・単独	交付対象事業の名称 (所管課(室))	事業の概要(目的)	未着手/実施中/完了	事業期間	実績額(単位:円)				事業の実施状況	事業の成果	効果検証・課題など	
						補助対象事業費	財源内訳						一般財源
							国庫補助額	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当額	その他特定財源(県補助金、寄附金、市債)				
6	単	新型コロナウイルス感染症対応に係る職員の時間外勤務手当等 (給与・厚生担当)	新型コロナウイルス感染症対応に係る職員の時間外勤務手当等を支給する	完了	R3.4.1 ~ R4.3.31	104,595,513	-	-	-	104,595,513	各種申請に基づき、勤務実績があった翌月に支給を行った。 ①新型コロナウイルス感染症対応に係る時間外勤務手当等 91,257,975円 (内訳) 時間外手当 75,027,692円 特殊勤務手当 5,253,400円 休日手当 3,600,383円 管理職特別勤務手当 7,376,500円 ②会計年度任用職員の人件費 13,337,538円	(臨時交付金未充当事業) 新型コロナウイルス感染症対応に継続的に人員を割くことで、1年を通して安定した保健所運営を行うことができた。	
7	単	給付型奨学金事業 (児童福祉課)	新型コロナウイルス感染症禍においても、すべての意志ある子どもたちが、安心して夢に向けて歩みだせるよう、高等学校進学に向けた入学準備金や在学時支援金を給付するとともに、高校入試に向けた学習支援等を行う。	完了	R3.4.1 ~ R4.3.31	70,260,952	-	61,000,000	1,807,000	7,453,952	R3.4.1~ R3.5.25~ R3.7.1 R3.7.5 R3.10.4 R3.10~ R3.11.8~R3.3.24 R4.3.31 在学時生活支援開始 在学時支援金支給開始 市内公立中学校3年生へ案内送付 募集開始 結果通知送付 入学時準備金概算支給・精算 学習支援 事業完了	在学時支援金 106名 11,660,000円 入学時準備金 135名 40,500,000円 学習・生活支援 学習支援92名・生活支援306名 18,011,950円	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、奨学金の給付や一人ひとりに寄り添った学習・生活支援により、子育て世帯の高校進学にかかる経済的負担の軽減を図るとともに、高等学校等における就学の継続に寄与した。
8	単	乳幼児健康診査事業 (こども健康課)	乳幼児健診について、3密を回避するため、個別健診への変更や、集団健診の開催回数を増やし、受診者を分散するなど感染症対策を講じた上で実施する。	完了	R3.4.1 ~ R4.3.31	17,572,386	-	10,000,000	1,161,000	6,411,386	R3.4 R3年度分の乳幼児健診のコロナ禍における実施について周知 乳幼児健診開始 R4.3 R3年度分の乳幼児健診完了	・健診委託料 医師 12,711,465円 歯科医師 897,600円 薬剤師 37,121円 看護師・保健師 3,026,700円 臨床心理士 563,500円 歯科衛生士 180,000円 栄養士 75,000円 保育士 81,000円	令和2年度から引き続き、4か月児健診は個別健診とし、1歳6か月児健診、3歳6か月児健診は人数制限および事前予約制で集団健診として実施した。 上記の体制がとれたことで、対象者は感染拡大状況などを鑑みながら自宅近くの医療機関や、密にならない状況で集団健診を安心して受診していただけた。
9	単	新型コロナウイルス感染症対策事業 (保健総務課・保健予防課・生活衛生課・福祉総務課)	新型コロナウイルス感染症対策を効果的に進めるため、以下の所要の整備を図る。 ・官民連携会議の実施 ・自宅療養者への物資を配布 ・感染症対策業務に従事する者等への委託等	完了	R3.4.1 ~ R4.3.31	16,502,436	-	15,524,000	316,000	662,436	【帰国者接触者外来】 帰国者接触者外来運営委託料:15,000,000円 年間診療日数:224日 患者数:1,155人 【帰国者接触者外来】 夜間休日応急診療所における帰国者接触者外来の実施 R3.4.1 明石市医師会委託契約締結 R3.4.1~R4.3.31 帰国者接触者外来の実施 【官民連携会議】 R3.4.9 コロナ官民連携会議(第6回)開催 R3.6.30 コロナ官民連携会議(第7回)開催 R3.11.15 コロナ官民連携会議(第8回)開催 【感染性産業廃棄物等処理】 R3.4.1 業務委託契約締結 R4.3.31 事業完了 【自宅療養者への物資配布】 R3.5~R4.3 食料品等の調達が困難な自宅療養者へ支援物資を配送	【帰国者接触者外来】 2020年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、施設の一部を活用して感染疑いのある患者を受け入れ、PCR検査を実施することで陽性者の早期把握に貢献し、地域医療体制を補完する役割を果たした。 【官民連携会議】 新型コロナウイルスの感染状況と市の対応状況などを市内民間団体等へ情報を提供することで、各種団体を通じ広く市民へ広報する機会となっている。また、各種団体を通じ、市民のニーズをつかみ取る機会もなっており、今後のコロナ対策を検討する有用な機会となっている。 【感染性産業廃棄物等処理】 R3.4.4~R3.11:452ダンボール 342箱 事業費:@2900円×342箱×1.1=1,090,980円 【自宅療養者への物資配布】 ■消耗品費 2,088,036円 ○支援物資購入費 2,046,938円 ※5日分 237セット、10日分 52セット ○物資梱包資材購入費 41,098円 ■役務費 348,470円 ○自宅療養者への物資配送費 317,790円 ○パルスオキシメーター返送用レターパック費 30,680円	【自宅療養者への物資配布】 迅速に物資が届く体制を構築することで、自宅で安心して療養に専念できる環境を実現できた。

計画書No	補助・単独	交付対象事業の名称 (所管課(室))	事業の概要(目的)	未着手/実施中/完了	事業期間	実績額(単位:円)				事業の実施状況	事業の成果	効果検証・課題など	
						補助対象事業費	財源内訳						一般財源
							国庫補助額	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当額	その他特定財源(県補助金、寄附金、市債)				
10	単	救急高度化事業 (消防局総務課)	新型コロナウイルス感染症傷病者の救急搬送に携わる救急隊員に対して感染対策資材を購入することにより、感染リスクの軽減を図る。	完了	R3.4.1 ～ R4.3.31	4,932,637	—	3,000,000	519,000	1,413,637	R3.4～R4.3 感染対策用資器材の購入 R3.4～R4.3 シーツ・包布等追加貸借	・感染対策用資器材消耗品費 4,059,891円 ・感染防止衣、アームカバー、プラスチック手袋等 ・救急隊員等仮眠室寝具シート・包布等 872,746円 追加貸借料	現場活動中においては、感染予防のための資器材を購入、装備することで、救急隊員の感染防止対策を強化・徹底することができた。また、仮眠室でのシートなどを個人別に追加貸与することで勤務場所の衛生的な環境整備を図ることができた。
11	単	あかねが丘学園 運営事業(オンライン環境整備) (コミュニティ・生涯学習課)	新型コロナウイルス感染症対策を講じつつ、市民の多様な学習ニーズに対応するため、あかねが丘学園の講座を各中学校区コミセンで受講に必要なインターネット環境を整備する。	完了	R3.4.1 ～ R4.3.31	1,219,680	—	1,000,000	21,000	198,680	R3.4～ オンライン講座本格実施 【オンライン講座実施回数】 ・あかねが丘学園共通講座 11回(毎月1回※5月は講師都合で休講) ※あかねカレッジライトコースとの合同受講 ・あかねカレッジライトコース講座 6回(隔月で実施)	【インターネット回線使用料】 1,219,680円	コロナ禍における高齢者の学習ニーズに対応するため、各中学校区コミセンとあかねが丘学園にオンライン環境を整備したことで、会場分散開催による密の回避やサテライト受講による講師との対面機会の減少など、感染リスクの軽減を図り、高齢者が安心して学習ができる環境を整えた。また、自宅等でのオンライン受講も可能となり、コロナ禍での多様な学習ニーズにも対応することができた。
12	単	避難所におけるコロナ対策事業 (福祉総務課)	避難所での感染予防及び新型コロナウイルス感染者の隔離を行う。	完了	R4.1.25 ～ R4.3.2	1,037,410	—	1,000,000	4,000	33,410	○R4.1.25 業者決定 ○R4.3.2 納品 ○R4.3.14～31 各施設へ配布(備蓄)	令和3年度中に新たに福祉避難所の設置協定を締結した民間社会福祉施設12箇所に対し、感染症流行下での開設を想定し、以下の備蓄物資を購入・配布した。 ○簡易ベッド 57台 @11,000*57*1.1=689,700円 ○段ボール間仕切り 109セット @2,900*109*1.1=347,710円	感染症対策として当該物資を早急に配布できたことから、協定施設より、市の時宜を得た対応は信頼できるとの評を得ており、今後の受入枠拡充の交渉に大いに資すると感じている。
13	単	明石市豊かな海づくり資金(災害資金)利子補給事業 (農水産課)	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた水産加工業者等が融資機関から災害資金の融資を受けた際の利子を補助することにより、漁業者等の経営の維持及び安定を図る。	完了	R3.4.1 ～ R4.3.31	667,790	—	600,000	9,000	58,790	R2.4 豊かな海づくり資金の拡充があり、同時に利子補給の対象となる融資の受付開始 R2.6 の貸付をはじめに、随時追加融資受付中	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた漁業者等の運転資金として、個人1千万円、法人2千万円を限度に融資したのに対して7年以内の貸付期間内に限り利子補給する。なお、当初3年間は県と協力して無利子化するものとした。 利用者数:20人(団体) 貸付実行額:195,000,000円	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた漁業者等の運転資金の調達が行われていた。なお、利子補給継続の条件は、融資を受けた漁業者等の計画通りの約定償還が継続されることにある。
14	単	感染防止対策物資購入事業 (コミュニティ・生涯学習課)	各種事業等を実施する際、3密防止を行うための消耗品の購入や会場設置等を運営者に委託し、感染予防を図る。	完了	R3.4.1 ～ R4.3.31	94,875	—	—	14,000	80,875	R3.9 コロナ対策のため、各コミセン配付用の消毒液等を購入	・消毒液(ハンドスキッシュ5本) 6,875円 ・消毒液(除菌剤4L) 88,000円	(臨時交付金未充当事業) 感染予防のための消毒液等の衛生用品を購入し、使用することで、「協働のまちづくり」及び「生涯学習」の拠点として、継続的な運営を行うことができた。

計画書No	補助・単独	交付対象事業の名称 (所管課(室))	事業の概要(目的)	未着手/実施中/完了	事業期間	実績額(単位:円)				事業の実施状況	事業の成果	効果検証・課題など	
						補助対象事業費	財源内訳						一般財源
							国庫補助額	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当額	その他特定財源(県補助金、寄附金、市債)				
15	単	要支援者等に対するサービス提供協力金 (障害福祉課)	家族が感染した障害者に対してショートステイの受け入れや自宅へ訪問し援助を行うなどの生活維持に協力する事業者に対し補助金を交付する。	完了	R3.5.1 ~ R4.3.31	30,000	-	-	-	30,000	R3.4下旬 申請案内 R3.8月上旬 事業所より申請書兼請求書の提出 R3.8中旬 交付決定 R3.8下旬 支払い	申請件数1件に対して30,000円を補助	(臨時交付金未充当事業) 在宅支援等を提供した福祉サービス事業者に対して補助金を支給することで、介護者等が感染した不慮となった障害者の安定的な生活を支援することができた。
16	単	高齢者の生活維持に協力する介護サービス事業所への助成事業 (高齢者総合支援室)	家族が感染し、高齢者が在宅に取り残された場合に、濃厚接触者に特定された高齢者のショートステイの受け入れや、自宅への訪問を行う等、高齢者の生活維持に協力する事業者に対して助成を行う。	完了	R3.5.1 ~ R4.3.31	200,000	-	-	-	200,000	R3.5.1 協力金交付要領の制定 R3.5.26 市ホームページ掲載(~R4.3.31まで申請受付) R3.5.31 対象事業所へ事業案内の送付 申請受付、交付決定、協力金支給 R4.3.31 事業完了	1法人に対して協力金200,000円を交付	(臨時交付金未充当事業) 自宅に取り残された高齢者へ介護サービスを提供する事業者に協力金を支給することで、感染防止対策費用等の負担を軽減することができ、サービスの継続につながった。
17	単	児童相談所運営事業 (明石こどもセンター総務課)	保護者不在児童(保護者がコロナウイルスに感染した場合など)への看護師等を派遣し、児童の生活扶助を行う。	完了	R3.4.1 ~ R4.3.31	22,493,048	-	19,476,000	573,000	2,444,048	R3.4.1~R4.3.31 保護者がコロナウイルスに感染した場合など監護者不在児童の一時保護が必要となった際に随時看護師の派遣を実施	監護者不在児童の一時保護などに係る看護師派遣費用 22,493,048円	保護者が新型コロナウイルスに感染し、親族等を含めて養育する者がいない児童について一時保護等で対応できる態勢を整えることで、感染拡大防止を図りながら児童虐待への対応や子ども・家庭への支援を行うことができた。
18	単	新型コロナウイルスワクチン接種事業 (コロナワクチン対策室)	新型コロナウイルスワクチンの市民への早期の接種を図るため、実施医療機関の土曜日接種における接種単価(平日単価と同様)を休日単価まで引き上げる。	完了	R3.6.30 ~ R4.3.31	96,001,895	-	54,000,000	7,340,000	34,661,895	R3.6.30 委託契約締結 R3.8 加算金の請求受付開始 R4.3.31 事業完了	(対象) ワクチン接種医療機関 (加算金単価) 土曜日診療時間内 2,343円/回 土曜日診療時間外 1,540円/回 (実績) 回数 53,854回 金額 96,001,895円	新型コロナウイルスワクチンの早期接種を図るため、実施医療機関に対して支援を行った。 土曜日の接種回数が、その他の曜日の接種回数に比べて多かったため、接種回数の底上げ効果があった。
19	単	地域交通事業者運行支援事業 (都市総務課)	感染症対策として、車内(船内)等の密度を上げないように便数等に配慮した運行(運航)に取り組む地域交通事業者を支援する。	完了	R3.11.1 ~ R4.12.31	3,106,000	-	2,000,000	106,000	1,000,000	[R3.11月運行分] R3.10月下旬 交付決定 R3.11.1 事業開始 R3.11.30 事業完了 R3.12月上旬 実績報告 [R3.12月運行分] R3.11月下旬 交付決定 R3.12.1 事業開始 R3.12.31 事業完了 R4.1月上旬 実績報告	地域公共交通事業者運行支援事業補助金 【R3.11月運行分】 神姫バス:1,445,000円 山陽バス: 134,000円 【R3.12月運行分】 神姫バス:1,411,000円 山陽バス: 116,000円	新型コロナウイルス感染症拡大防止を図るため、車内の乗車密度を上げないように配慮した運行を行うことにより、安全安心に公共交通を利用することができる環境を整えた。

計画書No	補助・単独	交付対象事業の名称 (所管課(室))	事業の概要(目的)	未着手/実施中/完了	事業期間	実績額(単位:円)				事業の実施状況	事業の成果	効果検証・課題など	
						補助対象事業費	財源内訳						一般財源
							国庫補助額	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当額	その他特定財源(県補助金、寄附金、市債)				
20	単	臨時休校等に伴う修学旅行支援事業 (学校教育課)	市立小中学校、高校において、新型コロナウイルス感染者が発生する等、止むを得ず修学旅行が中止となった場合のキャンセル料を補助し、保護者の負担を軽減する。	完了	R3.12.7 ～ R4.2.25	962,380	—	500,000	43,000	419,380	R3.10.28 各校へ通知 R4.3.31 事業完了 ※申請ごとに随時支払。	明石商業高等学校の修学旅行のキャンセル料927,280円を負担した。 錦浦小学校の修学旅行のキャンセル料35,100円を負担した。	学校が安心して行事計画、実施に向けての取組を進めることができた。 保護者の負担軽減となった。
21	単	水道事業会計繰出・補助 (財務担当)	水道料金を減免することにより、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に係る生活支援及び経済的負担の軽減を図る。	未着手		—	—	—	—	—			
22		欠番				—	—	—	—	—			
23	補	子育て支援対策臨時特例交付金 (保健総務課)	保険適用までの間(令和4年3月まで)、特定不妊治療により出産を希望する夫婦を支援する。	完了	R3.4.1 ～ R4.3.31	133,078,873	66,539,436	59,500,000	2,134,000	4,905,437	R3.4.1 扶助費申請受付開始(～R4.3.31) 扶助費支払開始(～R4.5.31) R4.4 国へ完了実績報告提出	特定不妊治療支援事業 申請件数739件、扶助費交付額132,681,102円(3年度実績164,740,993円) 不妊治療支援事業 申請件数8件、扶助費交付額397,771円	出産を希望し特定不妊治療や不育症治療を受けている世帯を広く支援するため、保険適応外の治療や検査を受けた市民に対し医療費の一部を助成した。特定不妊治療については令和4年度以降、保険適用となり助成制度が終了することから、想定していた件数を大幅に上回る申請がなされた。
24	補	学校保健特別対策事業費補助金 (学校管理課・明石商業高等学校事務局)	小・中・高・特別支援学校等において、消毒液購入など感染対策資材を整備することにより感染症対策を講じる。	完了	R3.4.13 ～ R4.1.30	62,622,083	31,310,000	30,000,000	126,000	1,186,083	【学校管理担当分】 学校保健対策事業費補助金(感染症等の学校教育活動継続支援事業) R3.2 補助金交付金申請 R3.3 補助金交付金決定 R3.4 各学校へ対策予算配当 R4.1 整備完了 R4.3 実績報告 【明石商業高等学校事務局分】 学校保健対策事業費補助金(感染症等の学校教育活動継続支援事業) R3.5.14 感染症対策のための物品調達等着手 R4.1.20 感染症対策のための物品調達等完了 R4.3.31 補助金実績報告	【学校管理担当分】 各小・中・養護学校の感染症対策のために必要な消耗品費・備品購入費を配当し、各校の状況に応じた対応・整備を実施。 市内小学校(28校) 38,732,427円 市内中学校(13校) 18,301,787円 市立養護学校 3,197,697円 (整備例) アルコール消毒機、非接触体温計、サーキュレーター、加湿空気清浄機等 【明石商業高等学校事務局分】 感染症対策消耗品 CO2モニター、足踏式アルコールディスペンサー等 549,982円 感染症対策委託 保健室一床陰圧化 495,000円 感染症対策備品 ハイブリッド式加湿器、サーモマネージャー等 1,345,190円	新型コロナウイルス感染症拡大の影響下でも学校教育活動の継続を支援するため、国の補助金を活用し、各学校へ感染対策用品の購入及び一時隔離室等を設置する経費を配当した。 学校によって生徒数や施設の活用方法も異なる中、配当により各校個別に柔軟に迅速な対応を図り、学校教育活動の継続にあり、できる限り安全で安心できる環境整備を図ることができた。 □
25	単	予防接種助成事業(高齢者インフルエンザ予防接種の無料化) (保健予防課)	季節性インフルエンザに備え、新型コロナウイルス感染症の重症化リスクのある高齢者等に対して、インフルエンザ予防接種費用を助成する。	完了	R3.10.1 ～ R4.1.31	237,622,741	—	134,000,000	10,065,000	93,557,741	R3.10.1 高齢者インフルエンザ予防接種事業開始 R4.1.31 事業終了 R4.5.20 委託料・扶助費支払完了	R4.2月末時点 ・委託料 237,003,064円(接種48,022件) ・扶助費 619,677円(接種137件) ※単価:接種4,857円、予診のみ1,315円 (参考)R3最終接種者数 委託料対応分 48,326件、予診のみ7件 扶助費対応分 153件	高齢者インフルエンザ予防接種の費用無償化を行ったことで、新型コロナウイルス感染症と症状が似ているインフルエンザを予防する意識が例年より高まったことや費用面で接種しやすくなったこと等により、接種率は通常時(約50%)を大きく上回る60%に達した。 また、シーズン中の兵庫県内のインフルエンザ発生件数は21件(令和元年度:27,537件)で例年より大幅減となった。

計画書 No	補助・単 独	交付対象事業の 名称 (所管課(室))	事業の概要(目的)	未着手/ 実施中/ 完了	事業 期間	実績額(単位:円)				事業の実施状況	事業の成果	効果検証・課題など	
						補助対象事 業費	財源内訳						
							国庫 補助額	新型コロナ ウイルス感 染症対応地 方創生臨時 交付金充当 額	その他 特定財源 (県補助金、 寄附金、市 債)				一般財源
26	単	サポート利用券 発行事業 (産業政策課)	新型コロナウイルス感染症による影響が長引く中、市民の暮らしを守るとともに市内の経済活動を支えるための緊急生活支援策として、市民全員に対し、市内の飲食店や日用品等の購入、タクシー利用等に使用できる利用券を交付する。	完了	R3.8.13 ～ R4.3.31	1,661,767,495	—	990,220,000	—	671,547,495	R3.9.15 広報誌にて市民にお知らせ R3.9下旬 利用券発送 R3.10.1～12.31 商品券の利用 R4.3.31 事業完了	対象者数:304,505人 発券額:1,522,525,000円 換金額:1,468,597,500円 使用率:約96.5%	新型コロナウイルス感染症による影響が長引く中、市民の生活支援や飲食店を中心とした市内事業者への経済的支援に有効活用された。
27	単	子育て世帯への 臨時特別給付金 給付事業 (国基準日以降の 養育者変更に係 る対応分) (児童福祉課)	国のR3補正予算(第1号)によって設立した「子育て世帯への臨時特別給付金事業」について、国の定める基準日以降に児童手当の受給者の変更があった場合に、事実上の児童の養育者に対し、給付金を支給する。	完了	R3.12.1 ～ R4.3.31	200,000	—	—	—	200,000	R3.12.28 対象者に通知文送付開始 R4.3.30 給付金支給開始 R4.3.31 事業完了	実績 5件・16人	(臨時交付金未充当事業) 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、給付金を支給することにより、その影響により苦しんでいる子育て世帯の支援に寄与した。
28	単	子育て世帯への 臨時特別給付金 給付事業 (国基準日以降の 養育者変更に係 る対応分) (児童福祉課)	国のR3補正予算(第1号)によって設立した「子育て世帯への臨時特別給付金事業」について、国の定める基準日以降に児童手当の受給者の変更があった場合に、事実上の児童の養育者に対し、給付金を支給する。	未着手		—	—	—	—	—			
29	単	子育て世帯への 臨時特別給付金 給付事業 (対象者拡充分) (児童福祉課)	国のR3補正予算(第1号)によって設立した「子育て世帯への臨時特別給付金事業」について、国の定める支給対象者に該当していない「年収9,600千円の子育て世帯」に対して、当該世帯も対象(所得制限撤廃)として給付する。	完了	R3.12.1 ～ R4.3.31	401,505,463	—	231,000,000	22,683,000	147,822,463	R4.2.22 対象者に通知文送付 R4.3.10 給付金支給開始 R4.3.31 事業完了	実績 2641件・4,266人	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、給付金を支給することにより、その影響により苦しんでいる子育て世帯の支援に寄与した。
30	単	子育て世帯への 臨時特別給付金 給付事業 (対象者拡充分) (児童福祉課)	国のR3補正予算(第1号)によって設立した「子育て世帯への臨時特別給付金事業」について、国の定める支給対象者に該当していない「年収9,600千円の子育て世帯」に対して、当該世帯も対象(所得制限撤廃)として給付する。	未着手		—	—	—	—	—			